

平成 30 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等

1. 日時：2019年3月16日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

3. 当日の様子

参加者数 19人（内訳：当事者 7名、家族 8名、専門職 4名 うち新規のかた3組）

4. 様子

本日のカフェでは、二つの就労グループのみなさんが利用されました。既に活動されているグループは商品開発の話合いで活気のある話合いで盛り上がり、もう一つのグループは、地域から提案のあった就労活動について、これから新たにチャレンジするグループのみなさんで、ワクワクとした話合いとなっていました。そして、互いにそれぞれのグループが何を話し合っていたかを発表しながら、お茶会と続きました。盛りたくさんの2時間でしたが、締めくくりには、みんなで歌を歌い、大笑いし、じゃまた来月ねと言って帰る、そんな仲間があつまる会でした。

今年度最後のカフェでしたが、引き続き、次年度も第三土曜日の13時～15時で開催致します。みなさま、仲間に出会える場です。どうぞ、ご利用下さい。心よりお待ちしております。



以上